

キンダーブック2 10月号



表紙の絵から

今月はさるの果物屋さんです。柿やりんご、ぶどうなど、秋においしい果物がたくさん並んでいます。好きな果物や食べてみたい果物など、意見を出し合うと話題がふくらみますね。また、食育ページと関連させながら秋の旬について知らせると、興味や関心が深まりそうです。



どんぐりを あつめたよ！

ねらい どんぐりをとおして身近な秋の自然に親しみましょう。

秋の公園を訪れたふたりはどんぐりを見つけました。ふたりのように公園でどんぐりを見つけたことがあるか、尋ねてみましょう。また、どんぐりについて知っていることや見つけたどんぐりの形などを聞いてみると、話が広がりそうです。



どんぐりにもさまざまな種類があることを知らせます。どんぐりによって葉や帽子（殻斗）の形に違いがあることも、写真を見ながら伝えましょう。実際に公園でどんぐりを拾ってからこのページで見比べると、より関心が高まります。

どんぐりをつかった遊びを紹介します。どんぐりのほかに枝や落ち葉も用いると、遊びが広がります。持ち帰ったどんぐりをつかって工作遊びに発展させても楽しいですね。



いも



ねらい 秋に旬を迎える芋について比べてみましょう。

つかい方のポイント じゃがいもとさつまいもの違いを比べながら、秋に旬を迎える食べ物について伝えましょう。違いを一つひとつ知らせながら、それぞれの特徴に気づけるとよいですね。また、ほかの秋の旬の食べ物についても何が好きかなど尋ねてみましょう。



つるの さきには



ねらい つながる絵をとおして、つるの長さを感じながら物語を楽しみます。

つかい方のポイント きつねくんとたぬきくんといっしょにつるをたどり、期待をもちながらページをめくりましょう。お話を読んだ後には友だちとページを横につなげて、つるの長さや土の中の様子を伝え合えるとよいですね。

「キンダーブック2」を 保育にご活用ください！

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域	◆10の姿
 「どんぐりをあつめたよ！」	●どんぐりの形や葉、帽子（殻斗）などを観察する。 ●どんぐりなど秋の自然物を用いた遊びを楽しむ。	●葉の裏側や感触、においなど五感をつかって観察ができるよう実物を用意する。 ●絵本で紹介した遊びを実際に楽しみつ、子どもたちのアイデアを取り入れながら遊びを発展させていく。	- 健康 - 環境 - 表現	●健康な心と体 ●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●豊かな感性と表現
 「つるのさきには」	●お話を読んで秋の自然や食べ物に興味をもつ。 ●友だちと絵本をつなげることで、つるの長さや絵のつながりに気づく。	●さつまいも以外にも紅葉した木々や柿などが描かれていることを知らせ、秋の自然に気づけるよう援助する。また、土の中の様子にも興味をもてるよう声をかける。 ●絵本をつなげることで、つるの長さや絵がつながっていることなどを視覚的に理解できるようにする。	- 人間関係 - 環境 - 言葉	●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重

毎月運動遊びの動画が見られます！

https://www.instagram.com/p/DLM-Y_RzguD/

